5)脳梗塞の患者数

【脳梗塞の患者数の集計方法と定義】

◆ 脳梗塞の患者数、平均在院日数、平均年齢、転院率を示す。
◆ 医療資源を最も投入した傷病のICD10がI63$である症例を集計する。
◆ 発症日から「3日以内」「その他」に分けた数値を記載する。
「3日以内」「その他」の両方または片方が10件未満で、「3日以内」と「その他」を合計して10件以上になる場合、分けずに合計した数値を記載する。
「3日以内」と「その他」を合計しても10件未満の場合、分けずに「合計値」の表形式で、「-」を表示する。
◆ 「転院」については、退院先が「4他の病院・診療所への転院」とし、転院患者数/全退院数を転院率とする。

ICD10コード	傷病名	発症日から	症例数	平均在院日数	平均年齢	転院率
I63$	脳梗塞	3日以内	186	22.96	76.17	41.78%
		その他	27	28.33	73.70	6.57%

【解説】

脳梗塞等の分類にあたる患者は、脳神経内科、脳神経外科などで入院された患者さんになります。とりわけ、I63$（脳梗塞）に分類される症例は、特に発症日から3日以内の急性期脳梗塞が集計対象全体の90%以上となります。

急性期脳梗塞の患者さんは、平均年齢は約76歳で、約4週間程度の入院期間で治療とリハビリを施行となる。治療後、半数以上の患者さんが継続のリハビリのために、よりリハビリを専門とする病院に転院となります。